接　続　箱
取扱説明書

（PV-CN）

三菱電機株式会社 中津川製作所

SC15-1105B

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告	作業を誤った場合に、据付工事作業者または使用者が死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⚠ 注意	作業を誤った場合に、据付工事作業者または使用者が傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

	禁　止		分解禁止		アース線接続		指示に従い必ず行う		感電注意

⚠ 警告

	分解・改造を行わない （火災・感電・けがの恐れがあります。）
	内部には手をふれない （感電の恐れがあります。） 接続箱には鍵がついていますので通常は鍵をかけ、扉はあけないでください
	アース工事を必ず行うこと （アースが不完全な場合、感電の恐れがあります）
	接続箱内部に水をかけたり、ぬれたぞうきんで清掃しない （感電の恐れがあります）

⚠ 注意

	接続箱の上にはものを置かない （落下するとけがをする恐れがあります）

接続箱の扉は必ず施錠してください

1. 概要

接続箱は、各太陽電池アレイにより得られた電力を集約してパワーコンディショナへ送ります。太陽電池への電流の逆流防止、誘導雷に対する保護機能も備えています。

2. 各部の名称と働き

接続箱の各部の名称と働きを図1に付した番号に沿って説明します。

①太陽電池開閉器

太陽電池アレイ(直列回路)毎の出力を入り切りする開閉器です。

②逆流防止ダイオード

太陽電池への電流の逆流を防止する素子です。

③誘導雷保護器

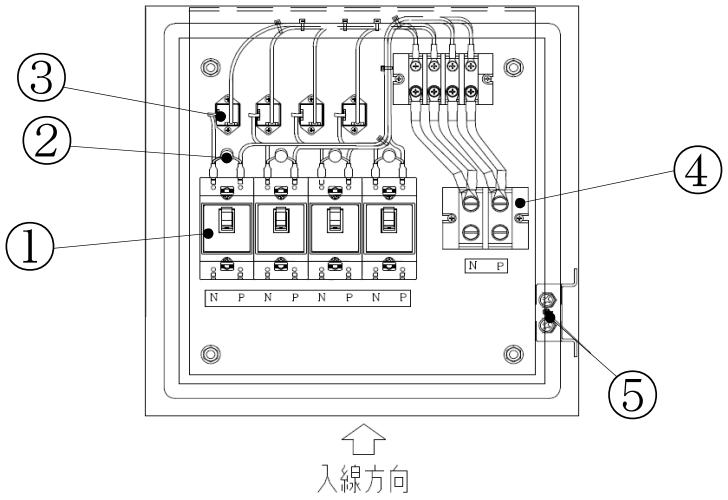
誘導雷サージを吸収保護する回路です。

④端子台

出力線を接続する端子です。

⑤アース端子

アースを接続する端子です。



本図は4回路仕様ですが、回路数は仕様により異なります。

3. 使用方法

3．1 運転開始時

太陽電池開閉器を順次「ON」してください。

3．2 運転停止時

太陽電池開閉器をすべて「OFF」してください。

3．3 長期間使用しない場合

長期間、太陽光発電システムを使用しない場合には、太陽電池開閉器をすべて「OFF」してください。

4. 保守点検

4．1 点検上の注意事項

・接続箱の端子には高電圧が生じており、感電する恐れがあります。

・メンテナンス員の方以外は、決して扉を開けないでください。

通常は必ず施錠してください。

・接続箱内部に水をかけたり、濡れた雑巾で清掃しないでください。

感電や故障の原因となる恐れがあります。

4．2 日常点検

・外観に異常がないか確認してください。

・太陽電池の動作電圧値が通常と著しく異なっていないか確認してください。

（パワーコンディショナの表示ユニットにより確認できます）

4．3 定期点検

別途定める期間毎に下記の点検を行ってください。

点検方法は保守点検要領書を参照してください。

[点検項目]

・絶縁抵抗

・太陽電池アレイ（直列回路）毎の開放電圧

注）異常が発見された場合は、弊社販売窓口までご連絡ください。